

保護者 様

一宮市立浅野小学校長
伊藤文代

「平成30年度 学校教育推進のためのアンケート」のお礼と結果について

保護者の皆様方には、本校の教育活動のためにご支援・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、過日、アンケートをお願いいたしましたところ、ご回答をいただきましてありがとうございました。このアンケートは、本年度の本校の教育活動を振り返るとともに、次年度に向けて、より実のある教育活動を展開するための貴重な資料です。

つきましては、アンケート結果を下記のようにまとめましたのでお知らせします。なお、今回の結果につきましては、教職員一同、来年度の学校経営に活かし、教育活動の一層の充実を図ってまいりたいと存じます。今後ともよろしくお願いいたします。

《アンケート結果のまとめ》

【項目1～6 学校への関心について】

- 全体として、学校への関心が高く、保護者、地域、学校の連携にも高い評価をいただいています。今後とも明確な目標のもと、魅力ある学校づくりに向けて一層努めます。
- めざす児童像の「よく学び、深く考える子ども」「仲良く助け合う子ども」「心も体もたくましい子ども」の周知は、特に低学年では、まだまだ不十分であり、繰り返し呼び掛ける必要を感じています。
- 学校公開・PTA活動などへの保護者の皆様の関心は高く、積極的に参加していただいています。本校の教育活動に深いご理解をいただき、ありがとうございます。子どもたちを育てていくためには、学校だけでなく家庭や地域の皆様の協力が不可欠です。次年度も学校・家庭・地域の連携を密にしながら、教育活動の内容の充実や手だて・方法の工夫に努めます。

【項目7～12 本校の姿勢・対応について】

- 項目7～10は、多くの方々より好意的な判断をいただきました。毎月の「あのねアンケート」「一日観察」や定期的に教育相談を設定し、子どもの理解に努めています。しかし、悩みや困ったことを先生に相談できない児童もまだまだおり、皆様の期待に十分応えていないところもありますので、児童はもちろんのこと保護者・地域の皆様の声にも一層耳を傾け、寄り添っていけるように努めます。
- 項目12は、不審者侵入の防止及び早期発見のための対策について、本校の施設・設備の整備の実情をふまえ、警察との連携を深め、校内における被害防止に向けての体制づくりのさらなる改善に努めます。

【項目13～21 学習・体力面について】

- 基本的な学習マナーや基礎・基本的な学力の定着が昨年度より低下しているという評価でした。今後も、子どもたちの学ぶ楽しさと学ぶ意欲を引き出し、それを踏まえ、学習の基礎・基本の定着が図れるよう、学習指導のさらなる充実と努めます。また、人権教育については、機会あるごとに指導し、より一層向上していくように努めます。
- 家庭学習の習慣化については9割近くの値を示しており、保護者の方のご協力に感謝しております。読書については、学校図書館運営システムや保護者ボランティアの方の「読み聞かせ」など活動が充実してきていますが、読書好きの児童の増加には努力が必要との判断を今年もいただきました。今後は、さらに家庭での読書の習慣づくりを図り、本を読む楽しさを味わわせる機会を工夫していきたいと考えています。児童が家庭学習や読書について、目的意識をもって意欲的に取り組めるよう、ご家庭のご理解やご協力を得ながら指導してまいります。
- 学校行事や課外活動などを通して、児童の気力や体力が、かなり身についてきたという評価をいただきました。ロードレース大会練習に参加する児童も増え、昨年度から中間放課に行われた持久走集会でも、自分の目標に向かって元気よく走る姿が多く見られました。今後も児童が目標をもち、諸活動に積極的に取り組めるようさらなる手だて・方法の工夫に努めます。

【項目22～30 生活・安全面について】

- 各家庭や地域の方々に、日々ご理解・ご協力をいただいているおかげで、「どちらかと言えば」を含めれば90%に及ぶ方が、基本的な生活習慣、公德心が身につけてきていると認識しています。特に「あいさつ」については、児童朝礼や集会での指導、児童会の「あいさつ運動」などを実施してきました。今後もあいさつの励行、日常生活におけるマナーやルールの遵守などを最重要課題と捉え、家庭・地域・学校が緊密に連携する中で、児童の豊かな心を育てていきたいと思えます。
- 大規模地震に備え、家庭での話し合いは8割を切っており、十分であるとは言えません。日常生活における安全対策については、防犯ブザーやホイッスルの携帯、自転車利用時のヘルメットの着用など、安全面の意識を高めていかなければと考えています。学校・家庭・地域が一体となって、児童の安全確保に努め啓発活動を一層推進します。